

下妻市定例教育委員会（令和6年12月25日）会議録

1. 開催日時	令和6年12月25日（水） 午後3時00分 開会 午後4時05分 閉会
2. 開催場所	下妻市役所本庁舎 3階 会議室3-7
3. 出席委員	教 育 長 中山 均 教育長職務代理者 赤荻 由美 委 員 青木 明美 委 員 齊藤 修一（欠） 委 員 高野 剛（欠）
4. 委員以外 の出席者	教育部長 横瀬 哲彦 教育部参事 圓崎 佳江 学校教育課長 國府田 聡 生涯学習課長 佐久間 秀樹 図書館兼公民館長 岡本 卓也 子育て支援課長 保戸山 優子 学校教育課補佐 板橋 孝子 学校教育課係長 高崎 みゆき 学校教育課係長 井上 朋子
5. 議事録 署名人	赤荻 由美委員
6. 協議事項 及び研修	（1） 下妻市立小中学校適正規模適正配置検討委員会委員の委嘱について （2） 社会科副読本改訂委員の委嘱について
7. 議事の 大要	議事の概要
発言者	発言内容
教育長	12月の定例教育委員会を始めます。今回の議事録署名人は赤荻委員さんをお願いします。最初に諸般の報告を。指導課から。
参事	【指導課から報告】 ○下妻市教育研究会主催の小中学校合同英語フォーラムの開催について ○英語と君の未来セミナーの事業について ・エスティーローダーの協力で1月下旬から2月頃を予定 ・1回目は小学校（上妻小）、2回目は3中学校の代表生徒約30名 ・英語でのプレゼンテーション ・英語教育とキャリア教育を兼ねた事業
教育長	学校教育課から。
学校教育課長	【学校教育課から報告】 ○下妻市議会における一般質問について ・学校給食費の無料化について ○高道祖小学校の創立150周年について ○千代川中学校の電子ピアノ（ライオンズクラブからの寄贈）について ○下妻市立学校給食施設整備方針について ○下妻市立小中学校適正規模適正配置検討委員会の開催について（第5回）
教育長	生涯学習課から。
生涯学習課長	【生涯学習課から報告】 ○下妻市議会における一般質問について ・下妻市ふるさと博物館事業の今後の在り方について ○芸術文化鑑賞事業について「フルーツ&ピアノデュオコンサート」 ○令和7年下妻市はたちのつどいYELLについて

教育長	図書館公民館から。
図書館兼公民館長	<p>【公民館・図書館から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○下妻公民館の使用に関する請願書について <ul style="list-style-type: none"> ・下妻公民館の旧調理室の利用について ・空調設備の整備について ○スマホ教室の実施について ○図書館を休館する特別整理期間について ○英語のおはなし会の実施について
教育長	子育て支援課から。
子育て支援課長	<p>【子育て支援課から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公立幼稚園のバスの廃止について <ul style="list-style-type: none"> ・上妻幼稚園とちよかわ幼稚園の送迎バスの利用者数の減少とバス運営費の高騰について ・バスの契約期間の満了で廃止を検討 (現契約：令和6年度から8年度までの3年間) ・代替え措置 <ol style="list-style-type: none"> ①認定こども園への移行を推進し、保護者の就労理由での保育利用、幼稚園の教育目的の利用のどちらでも利用できる施設を増やす。 ②認定こども園への案内 ○上妻幼稚園の運営方針について（令和9年度末での閉園を検討） <ul style="list-style-type: none"> ・利用児童数の減少及び施設の老朽化について ・下妻市子ども子育て会議へ市長からの諮問
教育長	それでは、議事に入ります。報告第20号下妻市立小中学校適正規模適正配置検討委員会委員の委嘱について。事務局から。
学校教育課長	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報告第20号下妻市立小中学校適正規模適正配置検討委員会委員の委嘱について <ul style="list-style-type: none"> ・東部中学校の保護者代表者の変更
教育長	何かご質問がありましたらお願いします。ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	次の報告第21号社会科副読本改訂委員の委嘱について。事務局から。
参事	<p>【資料により報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報告第21号社会科副読本改訂委員の委嘱について <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度版社会科副読本の発行に向けた改定作業を行う委員の委嘱
教育長	何かご質問がありましたらお願いします。ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	では、委員の皆さんからご意見等お願いします。赤荻委員さん。
赤荻教育長職務代理者	新学校給食センター配食計画で整備方針は決まり、整備方法は幾つか検討案が出されたということですが、整備方法の検討の決定する時期は、令和12年4月に学校給食センター稼働開始ということになっているかと思うんですけども、令和12年までには決める予定ですか。
教育長	事務局、お願いします。
学校教育課長	整備方針につきましては、まだ、決定には至っておりませんで、案の段階です。これから下妻市として決定する手続きを進めているところです。具体的な時期につきましては、当初、学校給食運営協議会の中で、いろいろシミュレーションした中では、12年からこの新学校給食センター配食計画のように、市単独で学校給食センターをつくって、まず下妻中学校以外について、12年度から配食を開始、下妻中学校も含めた全学校には、15年から配食開始、これを一つの案としてお示しをしていたところで、方針ということですので、最終的な整備手法や、時期というのは、基本計画、基本設計等をやっ

	<p>ていく中で決めていくものという位置づけですが、こういうところが目標になってくるかなという説明をさせていただいてきたところです。ただ、なかなか外まで目を向けるというところまでのシミュレーションは、その時点ではしてなかったのですが、具体的に、これから進めるにあたっては、やはり建設コストが非常に高騰しているという状況もありますし、近隣と連携協定を結んで、より密接なつながりができてきているという状況もございますので、それを踏まえますと、広域的なものも、まず検討の一つとして挙げる必要があるということで、その部分を追加しております。1番最後の案の1番下7番の付帯事項の最後のところに、追記をさせていただいていますが、市単独で整備を進める場合と比べて、センター方式への移行までに期間を要することが想定されます。相手方がいる場合、12年度に稼働開始というのは、やはり難しいだろうと思っております。具体的な時期を示すのは難しいんですが、まずは外部、近隣市町と連携する場合のメリットが大きいのかどうか検証しまして、相手方と合意できれば、そういう形で進むことになるでしょうし、連携してやるのが難しいということであれば、市単独で進める以外に選択肢がなくなるのかなと思います。このあたりは、来年度中に、方向性は確定させて進めていきたいと考えております。まず本年度中に、整備方針の決定をし、来年度中には広域連携を実現させるのかどうかを決定し、広域連携ができないときには直ちに市単独で整備を進めるような方法で、これを実行していくということになるとと思います。</p>
赤荻教育長職務代理者	<p>なるべく成果がある方を選んでいただきたいと思います。また、子育て支援課長さんからのご説明があった公立幼稚園の運営方針の部分についてですが、バスの利用を令和8年度末をもって廃止ということで、既に契約をされている期間は、利用するという事になってるということだと理解しました。これを例えば、令和7年度末とか前倒しでやめるというようなことは、検討の中にはないですか。</p>
子育て支援課長	<p>公立幼稚園に入ってこられた方が、送迎バスを利用したいと考えて入ってきた方もいらっしゃると思いますので、6年度に入られた方は8年度まで、卒園するまでは乗れるといった形です。バスの契約期間の6年度から8年度で在り方を検討するということになっていましたので、7年度にバスの申請をされた方に関しては、申請時に、バスがなくなる可能性があることを伝えております。6年度の方が卒園するまでは、廃止する方向はないです。</p>
教育長	<p>よろしいですか。はい青木委員。</p>
青木委員	<p>保育園なんですけど、下妻市立保育園がなくなって、民間の保育園の運営になりましたが、そのことで何かご意見みたいのはありましたか。</p>
子育て支援課長	<p>新たな園舎を建設するのに、国の補助金の関係で当初の計画より遅れていますが、苦情とかそういったものはありませんでした。園での保育の様子を見ても、スムーズに民営化ができていますと思います。</p>
青木委員	<p>良かったと思います。今までの保育方法と異なる部分もでてくると思うので、それに対していろいろな意見があるかと思いお聞きしました。安心いたしました。</p>
教育長	<p>その他、いかがでしょうか。私の方から。適正規模適正配置の説明の中で、行動開始については、小学校が令和11年度、中学校が令和7年、来年度が行動開始ということですが、具体的に行動開始というのはどういうことをやるということなんでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>先ほどお配りさせていただいた資料を見ていただきたいと思います。再編イメージの方では、簡略な表現ということで、行動開始、再編完了という表現をさせていただいたんですが、その表現が、この表にそれぞれ当てはまるような考えでつくらせていただいております。中段の適正配置の具体的な計画を策定して実行する適正配置実施計画策定実行時期というのが、これが行動</p>

	<p>開始のところの線になります。具体的に何をするかといいますと、一定区域ごとに、保護者や地域との合意形成を図り、適正配置の具体的な計画である適正配置実施計画を策定して実行するという事で、アクションを起こす時期と考えております。地域の学校が、場合によっては、ほかの学校と一緒に何とか、こういう変更が伴う計画になっておりますので、このあたりについて、十分な合意形成ができるようにということで、このタイミングでアクションを起こすというイメージでおります。少し表現が揺らいでるのは、また最終的な成果品のときには、修正させていただきたいと思います。最後の再編完了は、その下の、遅くともここまでに適正配置を完了させる、適正配置実行完了時期ということで、これが最終的な期限と考えております。この表の方は、1番上の方には、適正配置実施計画の策定に向けた準備を進める適正配置実施計画策定準備時期と記載されておりますが、これについては、未就学児童数や出生者数の情報を集めるなどして、適正配置実施計画の策定に向けた準備を進める時期ということで、具体的に何か行動を起こすとかそういうことではないんですが、引き続きデータの収集などをしながら、適切な行動開始時期をみやまならないように、そういう人口の動向について注視をしていくような時期という設定をさせていただいております。</p>
教育長	<p>その他、ご質問等ございましたらお願いします。よろしいですか。では、委員さんからご意見等お願いします。赤荻委員さん。</p>
赤荻教育長職務代理者	<p>英語フォーラムについてですが、先日、茨城県内の高校生が、英語教育もプラスし、起業家精神を養うという活動についての配信動画を見ました。プレゼンテーションを高校生がするんですが、それが全部英語なんですよ。キャリア教育もプラスされているということだったんですが、高校でもアントレプレナーシップ、一生懸命取り組んでいて、その中で英語を、使える英語にするというところは、今後絶対必要ですということで、参加されていた起業家の方も話されておりました。私がいい意見だなと思ったのは、英語を学校で教えるというのは、先生方が非常に負担を感じるのではと思っていたのですが、高校の校長先生が、できないことは外に頼めばいいし、外に頼むと逆に先生たちも活性化されるということがあるから、そういうことは外から呼び寄せればいいのかということをおっしゃっていたこと、いい意見だなと思いました。エスティーローダーに行っている事業もとてもいいことだと、今後も続けていただきたいと思います。それから、音楽芸術のイベントに中学生が来てくれたというお話や、ふるさと博物館を市民の方に喜んでもらえるような内容にしていくという答弁のお話ですが、市民の方がそのように楽しんでいただけたら、学習の機会を十分に享受できるようにしていくということが、まず大事な目標だと思いましたので、今後もそういう機会が増えるといいと思います。</p>
教育長	<p>続いて、青木委員さん。</p>
青木委員	<p>英語のフォーラムのことは、とても印象強く残っています。これからの子供たちは、何でも積極的にできる子供たちだと改めて感じ、下妻の英語の力がこれからますます伸びていくようお願いします。また、議員さんから給食無償化の話が出たということですが、これだけいろんな地域で無償化となると、改めて考えていかなくてはいけないことになっているのかと思いました。施設とかでお金もかかるし、これだけ物価も上がってるし、ますます大変になることが多いと改めて確認いたしました。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。それでは、その他事務局から。</p>
学校教育課長	<p>【事務局から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について ・ 総合教育会議について
教育長	<p>以上で、定例の教育委員会を終了します。</p>

